

緊急時対策支援システム(ERSS)

統合原子力防災ネットワークシステムを活用して関係機関で共有する情報の一つ。原子力施設(原子力発電所など)から常時送られてくる運転状況の把握に必要なパラメータ情報(伝送パラメータ)を受け、原子力施設の状態を確認することを目的としたシステム。

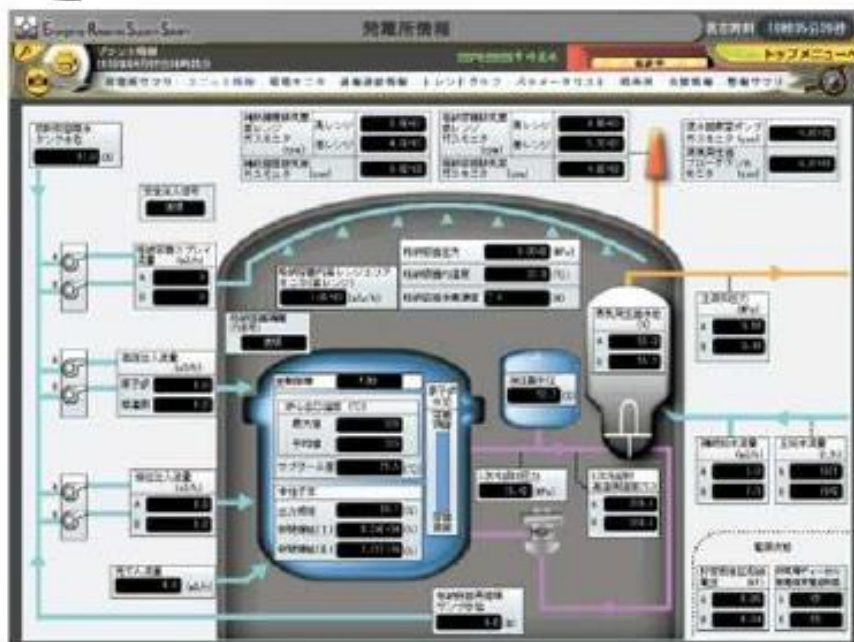
特定事象等が発生した場合、ERCにおいて、ERSSにより原子炉施設の状態等を把握するとともに、原子力事業者からの情報を踏まえ、原子力施設の状況を分析し、事故進展予測等を行う。

○発電所等情報表示

事故状態を監視する上で重要な伝送パラメータを、発電所等の模式的な系統図に表示。

○環境パラメータ表示

発電所等周辺に設置されているモニタリングポスト、モニタリングステーションの配置図に伝送されてくる放射線モニタ測定値及び気象条件を表示。

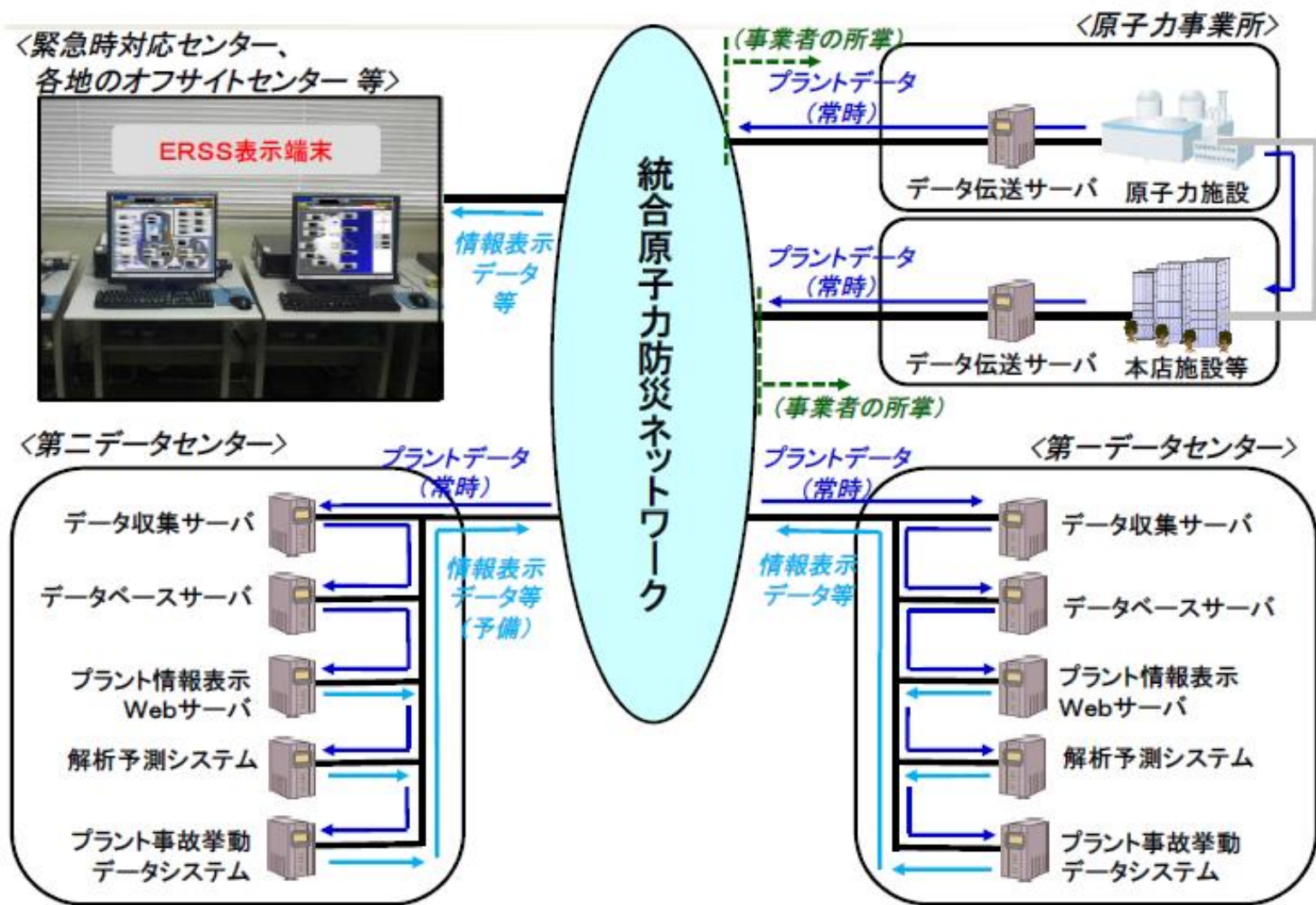


発電所情報表示例



環境パラメータ表示例

緊急時対策支援システム(ERSS)の構成



緊急時対策支援システム:ERSS (Emergency Response Support System)